



# 公明みさと

2015年  
新春号

編集／発行

平成27年1月発行  
公明党三郷市議団  
三郷市役所(公明党控室)  
TEL 048(953)1111

平成二十七年  
度

## 予算要望書を 市長へ提出!!

公明党議員団(酒巻宗一団長)は、木津雅晟市長に対し、党の基本理念である「福祉」「教育」「環境」「平和」を柱とする、市民本位の市政運営を推進するために、平成27年度予算編成にあたって、諸施策に関する要望書を提出致しました。



左から鈴木・中野・木津市長・酒巻・佐藤・鳴海

### 主な要望内容

1. 高齢者対策として、医療・介護・生活支援等に対する地域福祉計画の推進
  2. 子育て支援対策として、保育環境の整備及び待機児童解消の推進
  3. 防災対策として、避難施設対策及び治水計画の促進
- 他、100項目にわたり要望致しました。

## 三郷中央地区・三郷インター南部地区の町名が変わります!

土地区画整備の完了により町名が変わります。中央地区は平成27年1月31日から「中央1丁目～5丁目」に、インター南部地区は2月7日から「インター南1丁目、2丁目」となります。新しい住居表示は電柱に表示板を設置します。

公明党は、事故などの際にすぐに現在位置が分かるように、カーブミラーに表示板の設置を推進して参りました。放水路以南からすすめ、北部についても順次設置をしていく予定です。

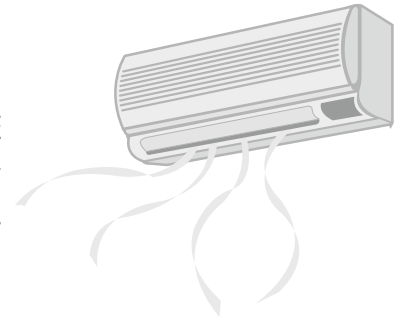


## 全小中学校の普通教室にエアコン設置!

近年、猛暑日の夏だけに限らず、大雪などの異常気象が見られます。1年を通じて児童・生徒のよりよい快適な教育環境の確保が重要です。また、災害など緊急時の際にも、普通教室が有効に利用できることから、全小中学校の普通教室にエアコンが設置されることになりました。

平成27年度より進め、平成28年度に設置工事が完了する予定です。設置にあたっては、国からの補助金を活用して整備されます。

公明党は、児童生徒の教育環境整備として、普通教室の扇風機設置からエアコン設置まで一環して要望し、推進して参りました。

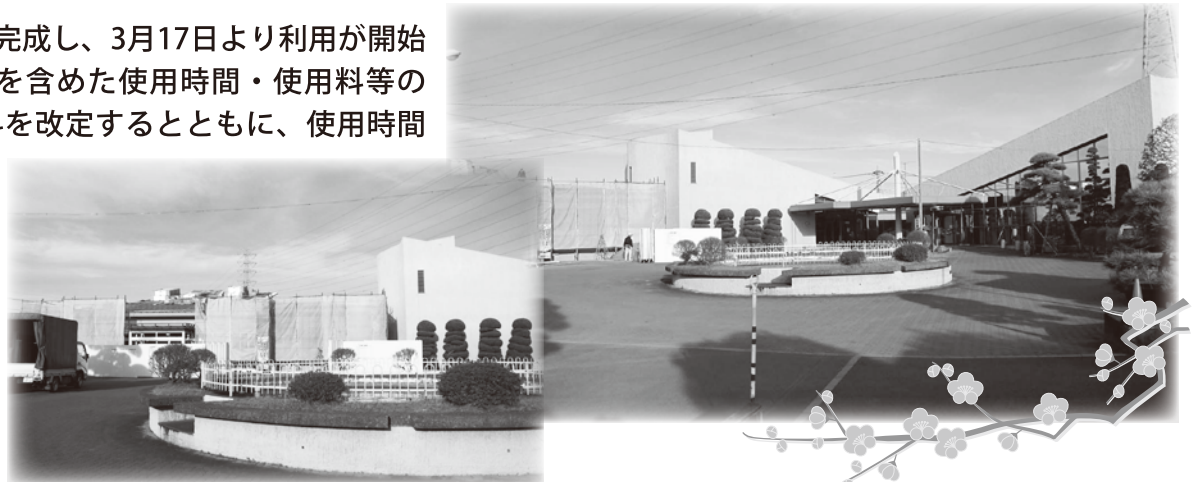


## 斎場新館が3月17日より利用開始!

現在建設中の三郷市斎場の新館がまもなく完成し、3月17日より利用が開始されます。それに伴い、12月議会で、本館を含めた使用時間・使用料等の変更が可決されました。市外在住者の火葬料を改定するとともに、使用時間を延長し利便性が向上します。また、新館の式場や待合室は、面積・機能等が拡充されます。

なお、別館は取り壊され、跡地は駐車場として活用されます。

公明党は、別館の老朽化に伴い、かねてより新館建設を要望して参りました。



# 12月定例議会の一般質問要旨

## 放火火災における災害見舞金の拡充を

平成 26 年、9 月 17 日から 18 日未明に、連続放火事件とみられる火災が 6 件発生し、木造住宅や納屋・倉庫などが燃える事件がありました。

本市には、三郷市災害見舞金支給条例がありますが、その家屋の定義は、「主として居住の用に供する建物で市内に所有するものをいう。」となっている為、この条例から納屋や倉庫の火災については、災害見舞金の支給対象になりません。

そこで、農家にとって納屋・倉庫は母屋と一体と考える事から、第三者による放火の場合に限り、災害見舞金の支給対象にする事について、質問しました。

《その他の質問》

◎におどり公園ステージの利活用について



## 高齢者等の権利擁護に対する強化策を！

平成 25 年、社会福祉協議会内に開設された権利擁護センターは、判断能力が衰えた高齢者等に成年後見制度の推進や暮らしの援助をするなど福祉サービスを行う組織です。今後の超高齢社会の中で、制度などを市民へ周知を図ると共に、相談体制の整備充実がますます重要になると考えます。

そこで、今後の対応として、成年後見制度に法人後見人・市民後見人の人材確保などについて質問しました。

《その他の質問》

◎獨協医科大学三郷  
キャンパスの開校  
について



## 子育て支援の父子手帳の導入を

父親の子育て参加は母親の支えとなり、少子化対策にもつながります。しかしながら、父親が子育てについて学ぶ機会は母親に比べ少ないかと思えます。

そこで、育児や地域情報、先輩のアドバイスなどを掲載した、父親が楽しく育児を学び、参加できる「父子手帳」を作成・配布する事について質問しました。

《その他の質問》

◎「子育て支援出前講座」について  
◎「アーティスト・バンク制度」  
の制定について



## 健康ポイント制度の導入を！

超高齢社会にあって、健康寿命をいかに延ばしていくかが、今後の大きな課題です。そのために、健康に関心を持ち、日頃からスポーツに親しむ人を増加させていくことが、たいへん重要となります。

そこで、運動や健康診査の受診、健康教室への参加などを実践した人がポイントを受け取って、景品やサービスなどに交換できる健康ポイント制度を導入し、市民が楽しみながら、健康づくりに取り組む習慣を促進することについて質問しました。

《その他の質問》

◎青少年の相談窓口体制の拡充について



## 12月議会について

平成 26 年 12 月定例議会が、12 月 1 日から 12 日までの 12 日間の会期で開催されました。議案 18 件を慎重に審議し、いずれも原案に賛成し、可決成立しました。

### 主な議案

#### ①三郷市立しいのみ学園の利用者数の拡充を図るための条例整備

利用者の拡大及び利便性の向上を図るために、現行の定員制を廃止し、1 日あたりの利用定員を 20 人とします。(平成 27 年 4 月 1 日から施行)。

#### ②三郷市副市長の定数を定める条例の一部を改正する条例

市全体の様々な施策を大きく進展させるため、副市長の定数を「1 人」から「2 人」に改めます。(平成 27 年 4 月 1 日から施行)。

#### ③一般会計補正予算

町名変更及び住居表示整備事業、地域密着型特別養護老人ホームの整備費補助、消防北分署の太陽光発電導入設計費、小中学校空調設備の設計費等の予算が盛り込まれました。

公明党市議団



さかまき 宗一  
☎955-2772



中野 てるお  
☎957-7686



鈴木 しんたろう  
☎958-7486



佐藤 むつろう  
☎954-1554



なるみ 和美  
☎955-7715

くらしの相談はお気軽!!

公職選挙法の規定により、議員の寄付行為や年賀状など時候の挨拶状は禁止されております